

平成25年11月27日
東日本高速道路株式会社
ネクセリア東日本株式会社

おにへいえ どどころ
「鬼平江戸処」開業式典、催し物が決定！
～東北道 羽生PA(上り線)12月19日(木)午前10時開業～

鬼平江戸処

NEXCO東日本は、東北自動車道 羽生パーキングエリア(上り線)で整備を進めているテーマ型エリア『鬼平江戸処』を12月19日(木)午前10時に開業します。

開業日には、伝統的な祝儀歌である「木遣り」から始まる式典を執り行うほか、様々な催し物で場内を盛り上げ、新たに誕生する江戸の町に、にぎわいと活気を吹き込みます。

『鬼平江戸処』では、建物からお食事やお土産、従業員の所作や館内に響く町の売り声に至るまで様々な手法で、時代小説『鬼平犯科帳』に描かれた江戸を再現します。

【開業式典の概要】

日 付:平成25年12月19日(木)9:30～(10:00開業)

場 所:東北自動車道 羽生パーキングエリア(上り線)『鬼平江戸処』

内 容:①木遣り・梯子乗り(一般社団法人 江戸消防記念会第六区頭中と鴻巣地区鳶職組合の皆さま)
②主催者挨拶(NEXCO東日本 代表取締役社長 廣瀬 博)
③来賓ご祝辞
④関係者によるテープカット
⑤記念品のプレゼント(来店のお客さま先着100名)

【催し物】(別紙1)

- 江戸の大道芸(江戸ワンダーランド 日光江戸村)
- 「江戸売り声」の実演(宮田章司氏)

開業式典・催し物の内容は、当日の天候、その他の事情により変更・中止になる場合がございますので予めご容赦ください。

NEXCO東日本は、「クルマの旅に、もうひとつのよろこびを。」をお届けするため、これからもサービスエリア・パーキングエリアをますます進化させてまいります。どうぞ、ご期待ください。

【木遣り、梯子乗り】

建築儀礼などで唄われる厳粛な「木遣り歌」と、高所で作業にあたる鳶の技術のみがく訓練から発展した江戸の粋「梯子乗り」を「一般社団法人 江戸消防記念会第六区頭中」と埼玉県鴻巣市で活躍する「鴻巣地区鳶職組合」が実演します。



(参考イメージ「一般社団法人 江戸消防記念会第六区頭中」提供)



(参考イメージ「鴻巣地区鳶職組合」提供)

<工事期間中のお願い>

開業後も一部の施設工事を3月下旬頃まで予定しています。工事期間中、お客さまには大変ご不便をおかけしますが、安全第一で工事を進めていますので、引き続き、ご理解とご協力をお願いします。

■テーマ型エリア

NEXCO東日本では、立地特性のあるSA・PAで、独自の世界観を演出したテーマ型エリアを展開しています。テーマ型エリアは、現在、関越自動車道 寄居PA(上り線)に「星の王子さま」をテーマにしたパーキングエリアを平成22年6月から展開しており、「鬼平江戸処」は2施設目となります。

鬼平江戸処は、時代小説「鬼平犯科帳」の主人公である鬼平こと長谷川平蔵宣以(のぶため)が生まれた1745年から、江戸の町人文化が隆盛を極めた文化・文政年間(1804～1829年)にスポットを当てています。民俗学者の神崎宣武(かんざき のりたけ)氏の監修・指導をいただき、アートディレクターの相羽高德(あいば たかのり)氏のデザインにより建築から小物類に至るまで「本物」にこだわり、江戸の空気感が溢れる空間創りを目指しています。

このプロジェクトは、鬼平犯科帳の作者・故池波正太郎氏の生誕90周年に当たり、同氏の著作権を管理する株式会社オフィス池波との提携・協力により実現いたしました。

開業日の催し物

■開催時間

時 間	内 容
11:00～11:15	大道芸の実演
11:30～11:50	宮田氏による「江戸売り声」の実演
13:00～13:20	宮田氏による「江戸売り声」の実演
14:00～14:15	大道芸の実演
14:30～14:50	宮田氏による「江戸売り声」の実演

■「江戸売り声」の実演

鬼平江戸処で聞こえる売り声を監修・実演している宮田章司氏により、江戸の日常で聞こえた、情緒あふれる売り声を生でお楽しみいただけます。



プロフィール：宮田章司氏(みやた しょうじ)

1933年生まれ。漫才師・宮田洋容の門下となり、同門の宮田陽司と「陽司・章司」の名前で漫才界にデビュー。以降、ラジオ・テレビ各局の演芸番組に数多く出演する他、司会者、テレビ番組リポーターなどで活躍。その後、大道芸の坂野比呂志氏と出会い、江戸売り声の魅力に惹かれ、寄席芸として完成させる。現在、日本でただ一人の「江戸売り声」漫談家として活躍中。

■「大道芸」の実演



江戸ワンダーランド日光江戸村で活躍するエンターテイメント集団が、「南京玉すだれ」、「ガマの油売り」など江戸を体感できる演目を実施予定。

江戸時代の町民らが親しんだ演技をお楽しみください。

※催し物の内容は、当日の天候、その他の事情により変更・中止になる場合がございます。

鬼平江戸処



【施設概要】

所在地 : 埼玉県羽生市弥勒字五軒1686
概要 : 新築(建替)
敷地面積 : 約32,000m²
延床面積 : 約1,000m²
建物概要 : 地上1階建(鉄骨造)
事業費 : 約10億円
利用見込 : 年間300万人

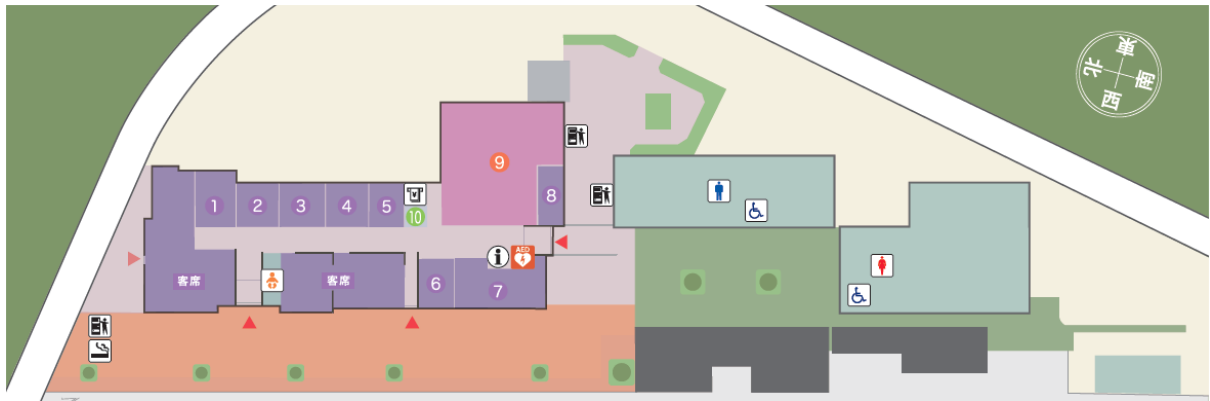


【鬼平江戸処 近況】

日本橋大通りを模した通りには、大店の看板も上がり臨場感ある江戸の町づくりが進んでいます。(平成25年11月23日撮影)

鬼平江戸処

◆店舗のご案内



①	五鉄 (軍鶏鍋)	④	弁多津 (中華そば)	⑦	屋台連 (立ち食い処)
②	本所さなだや (そば)	⑤	万七 (江戸めし)	⑧	文楽焼本舗 (人形焼)
③	忠八 (うなぎ)	⑥	船橋屋 (くず餅・甘味)	⑨	屋台連 (みやげ処)

《飲食》

① 【 五鉄(ごてつ) 】

営業時間 10:00～21:00(ラストオーダー20:30)

鬼平犯科帳にたびたび登場する「五鉄」のモデルになったと言われる老舗軍鶏(しゃも)料理屋「玉ひで」の新業態。鬼平が舌鼓を打った「五鉄の軍鶏鍋」をイメージした軍鶏鍋は、国産軍鶏肉のブツ切りと鶏肉のモツ(きんかん・ハツ・レバー・砂肝)、ゴボウ、しらたき、焼豆腐、五鉄特製の割下、玉子を使った鍋。鬼平ファンなら垂涎の「五鉄の軍鶏鍋」を白飯・お新香付で再現します。



「鬼平江戸処・軍鶏鍋膳」

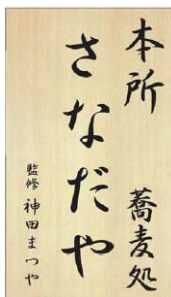


「鶏うどん」

② 【 本所さなだや 】

営業時間 10:00～21:00(ラストオーダー20:30)

江戸時代のそばを現代に引き継ぐ老舗「神田まつや」主人・小高登志氏が監修するそば屋。さくさくに揚げた車海老の天ぷらを添えた「天南そば」は至福の一杯です。



「天南そば」



「山かけそば」

③【 忠八(ちゅうはち) 】

営業時間 10:00~21:00(ラストオーダー20:30)

江戸の味を代表するうなぎを、熟練した職人がお客さまの目の前で一串一串、丁寧に手焼きします。活鰻の炭火焼きは香ばしく、皮目はパリッと、中はふっくら。



「うなぎ重」



「きじ金井」

④【 弁多津(べんたつ) 】

営業時間 7:00~22:00(ラストオーダー21:30)

池波正太郎氏が愛した「日本橋たいめいけん」主人・茂出木雅章氏が監修。鬼平江戸処オリジナルのラーメンは、透き通ったスープがどこかホッとさせるやさしい味です。



「中華そば(醤油)」



「中華そば(醤油ネギチャーシュー)」

⑤【 万七(まんしち) 】

営業時間 7:00~22:00(ラストオーダー21:30)

江戸料理研究家で、東京・大塚「なべ家」主人・福田浩氏が監修する「江戸めし」。おすすめの「鉄火丼」は、さいの目切りにしたまぐろと大根の紅白が鮮やかな逸品です。



「鉄火丼」



「とろろ飯」

⑥【 船橋屋 】

営業時間 9:00～20:00

元祖くず餅の店として知られる船橋屋。「鬼平犯科帳」の舞台となる、江戸の町人文化が花開いた文化文政時代の創業以来、吟味した素材と独自の製法を守り、一貫したこだわりとおもてなしの心を大切に作り続けています。秘伝の黒蜜と、香り立つきな粉との絶妙な味わいのくず餅をお楽しみください。

串に刺したくず餅に餡をトッピングしたまったく新しいスタイルの「串くず餅」は、鬼平江戸処限定。こし餡のほか、季節ごとの餡を用意します



「くず餅」



「串くず餅」

⑦【 立ち食い処 屋台連 】

営業時間 10:00～20:00

江戸の屋台が連なるにぎわいのある立ち食い処。名代の「両国鳥幸の相撲焼鳥」や神田明神前「天野屋の甘酒」のほか、たこ焼きを、江戸時代初期に伝わったとされる軍鶏肉を使用した「しゃもやき」として販売するなど、SA・PAのおなじみグルメを江戸風にアレンジし提供します。



「相撲焼鳥」



「しゃもやき」

⑧【 文楽焼本舗 】

営業時間 9:00～20:00

江戸時代、芝居の町として栄えた人形町が発祥といわれる人形焼。にっこり笑顔が特徴のえびす様、大黒様のほか、鬼平江戸処の家紋入り「文楽焼」はおみやげにも最適。



「人形焼」

(えびす様、大黒様)



「お好み鯛焼き」

《売店》

⑨ 【 みやげ処 屋台連 】

営業時間 7:00~22:00

鬼平江戸処オリジナルの商品や老舗店舗の菓子、和雑貨などを多数取りそろえて販売。高速道路沿線の地元のお土産も用意しています。



「鬼平江戸処オリジナル
桐屋の黒飴」



「鬼平江戸処オリジナル
喜楽煎餅」

※掲載のメニュー・商品は、予告なく変更する場合がございます。